2023年3月期 決算説明資料

日東電工株式会社

2023年4月26日



目次

1	2023年3月期	通期実績	Р3
2	2024年3月期	通期見通し	P12
3	補足資料		P16



1

2023年3月期 通期実績



決算の概要 4

2022年度通期業績

売上収益

9,290億円

営業利益

1,472億円

前年度比

売上収益

+756億円(8.9%増)

営業利益

+149億円 (11.3%増)

(1110 /0 |

- オプトロニクスは、情報機能材料とプリント回路が伸長し増収、増益
- インダストリアルテープ、ヒューマンライフは増収、減益
- 円安による営業利益への為替影響は+695億円

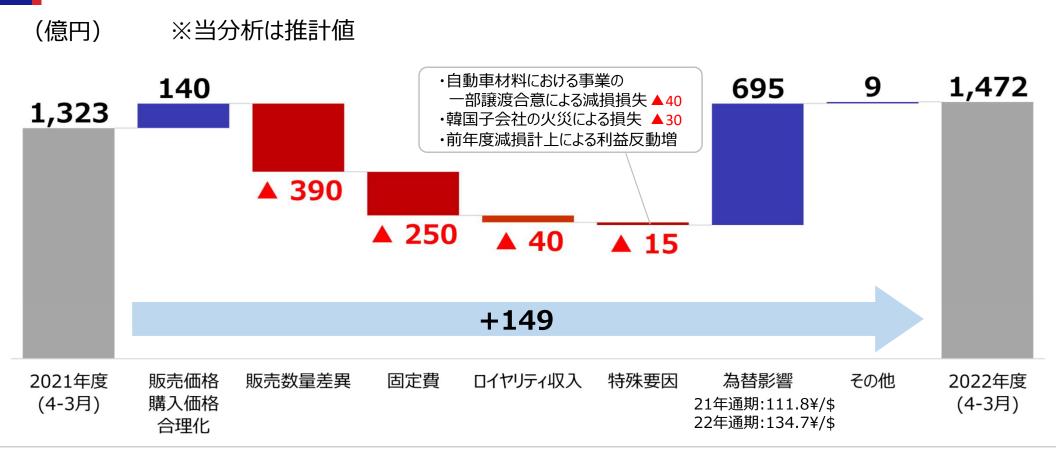


2022年度通期概況

	2021年度通期	2022年度通期	前年度	比
	(4-3月)	(4-3月)	金 額	増減%
売 上 収 益	8,534	9,290	+756	+8.9%
営業利益	1,323	1,472	+149	+11.3%
営 業 利 益 率	15.5%	15.8%	+0.3%	_
税引前利益	1,324	1,468	+145	+10.9%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	971	1,092	+120	+12.4%
米ドルレート(円)	111.8	134.7	+22.9	+20.5%

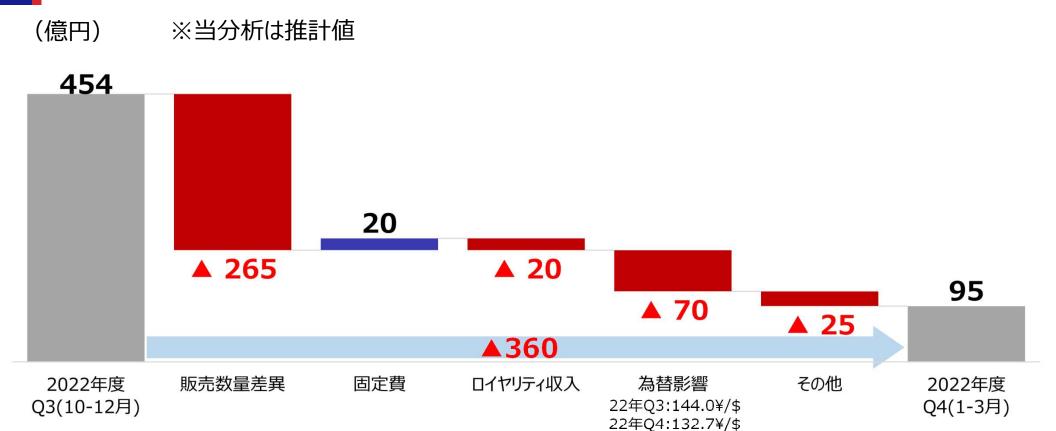


2022年度通期 前年度比 利益分析





2022年度 Q4(1-3月)前期比 利益増減分析





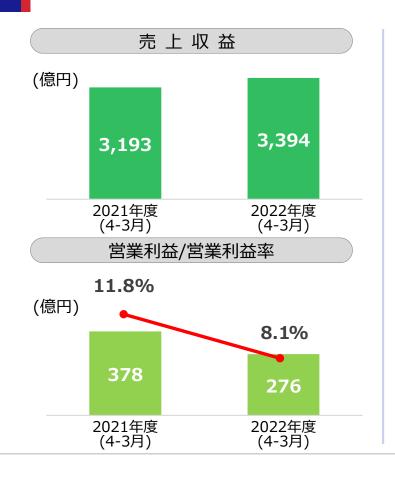
2022年度通期 セグメント別業績

上段:売上収益	2021年度通期	2022年度通期	前年度	比
下段:営業利益	(4-3月)	(4-3月)	金 額	増減%
インダストリアルテープ*	3,193	3,394	+201	+6.3%
1792197707-7	378	276	▲103	▲27.1 %
オプトロニクス	4,596	4,824	+229	+5.0%
77 F L L 7 X	966	1,299	+333	+34.4%
ヒューマンライフ*	922	1,334	+412	+44.7%
	72	8	▲64	▲88.4 %
その他	0	0	+0	+143.4%
	▲ 59	▲57	+3	_
全社消去	▲17 6	▲262	▲86	_
土江府厶	▲34	▲ 54	▲20	_
合 計	8,534	9,290	+756	+8.9%
	1,323	1,472	+149	+11.3%

^{*2022}年度Q1に買収が完了したMondi社のパーソナルケア事業を「ヒューマンライフ」に含めております。 また「パーソナルケア材料」に「インダストリアルテープ」から一部の関連事業を移管しております。2021年度、2022年度の数値は、当該変更を反映しております。



セグメント別業績 インダストリアルテープ



売上収益	3,394億円	(前年度比+6.3%増)
営業利益	276億円	(前年度比▲27.1%減)

■エレキ

セラミックコンデンサー向け工程用材料は、市況悪化により 需要が減少

■半導プロセス材

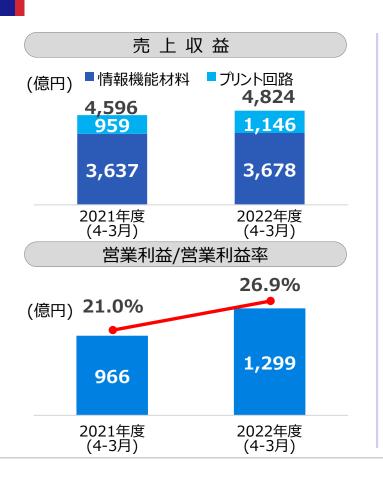
• 半導体向け工程用材料は、市況悪化により需要が減少

■その他

自動車材料は半導体不足の影響が緩和し、自動車生産が 回復し需要が増加、一方、事業の一部譲渡合意による 減損損失を計上



セグメント別業績 オプトロニクス



売上収益	4,824億円	(前年度比+5.0%増)
営業利益	1,299億円	(前年度比+34.4%増)

■情報機能材料

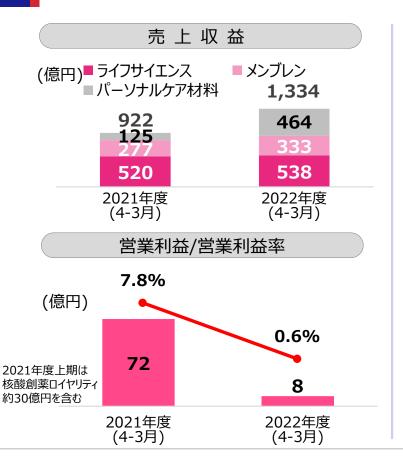
- 車載向け光学フィルムの需要が増加
- TVやハイエンドノートパソコン向け光学フィルムは、 市況の悪化により需要が減少
- VR向け光学フィルムは、事業拡大に向けて生産能力を増強

■プリント回路

- ハイエンドスマートフォン向け高精度基板は、 搭載機種の増加により業績を牽引
- CISはデータセンター向けHDD市場の調整により需要が減少
 - ****Circuit Integrated Suspension**



セグメント別業績 ヒューマンライフ



売上収益	1,334億円	(前年度比+44.7%増)
営業利益	8億円	(前年度比▲88.4%減)

■ライフサイエンス

- 核酸医薬市場の拡大を背景に、核酸受託製造とその製造に使用される合成材料(NittoPhase™)の需要が増加
- COVID-19ワクチン向け核酸アジュバントは、 感染者数の落ち着きから需要が減少

■メンブレン

• 高分子分離膜は、産業用途において需要が増加

■パーソナルケア材料

• Mondi社のパーソナルケア事業と既存の衛生材料事業を 統合した新組織にて事業を開始



2

2024年3月期 通期見通し



2023年度通期 業績見通し

	2022年度通期	2023年度通期見通し	前年度	比
	(4-3月)	(4-3月)	金 額	増減%
売 上 収 益	9,290	9,350	+60	+0.6%
営業利益	1,472	1,500	+28	+1.9%
営業利益率	15.8%	16.0%	+0.2%	_
税引前利益	1,468	1,500	+32	+2.2%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,092	1,100	+8	+0.8%
米ドルレート(円)	134.7	130.0	▲4.7	▲3.5 %



2023年度通期 セグメント別業績見通し

上段:売上収益	2022年度通期	2023年度通期見通し	前年度	批
下段:営業利益	(4-3月)	(4-3月)	金額	増減%
インダストリアルテープ	3,451	3,350	▲101	▲2.9%
1792197707-7	274	355	+81	+29.7%
オプトロニクス	4,824	4,750	▲74	▲1.5 %
NO FILLOX	1,274	1,230	▲44	▲3.5 %
ヒューマンライフ	1,264	1,450	+186	+14.7%
	4	50	+46	+1311.1%
その他	0	0	▲0	_
	▲39	▲55	▲16	_
全社消去	▲250	▲200	+50	_
土江府厶	▲41	▲80	▲39	_
合 計	9,290	9,350	+60	+0.6%
	1,472	1,500	+28	+1.9%



<本資料における注意事項>

- 1. 業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。 従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なる ことがありますことをご承知おき下さい。
- 2. 金額、比率(%)は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。



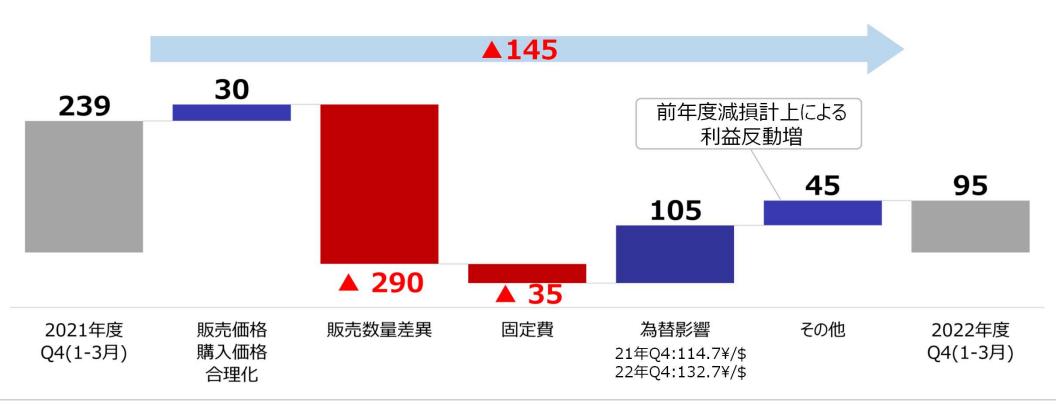
3

補足資料



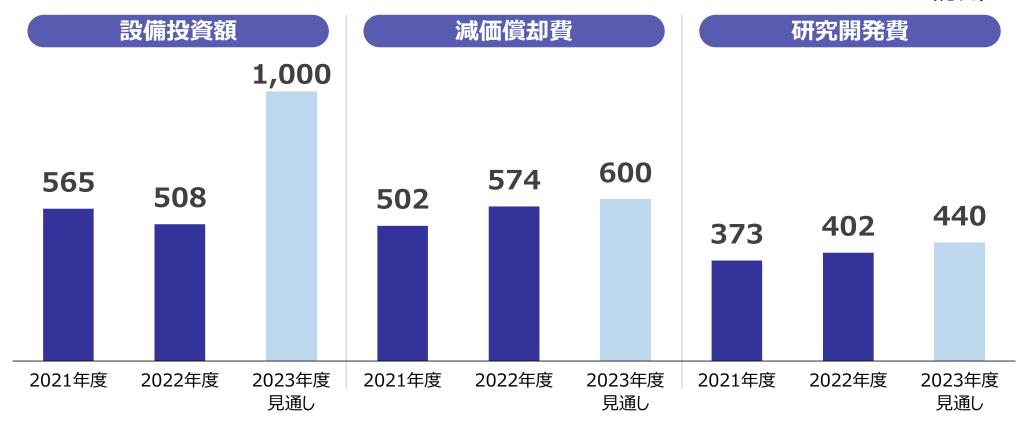
2022年度 Q4(1-3月)前年同期比 利益増減分析

(億円) ※当分析は推計値





設備投資·減価償却費·研究開発費





連結キャッシュ・フロー計算書

・投資CFの支出の増加はM&A(Mondi社パーソナルケア事業、Bend Labs社)によるもの (億円)

	2021年度 (4-3月)	2022年度 (4-3月)	前年度比
営業活動によるキャッシュ・フロー(営業CF)	1,445	1,817	+372
投資活動によるキャッシュ・フロー(投資CF)	▲576	▲1,599	▲1,023
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	869	218	▲651
財務活動によるキャッシュ・フロー(財務CF)	▲366	▲576	▲210
為替変動による影響等	109	38	▲72
現金及び現金同等物の増減	612	▲321	▲932
期末の現金及び現金同等物の残高	3,620	3,300	▲321



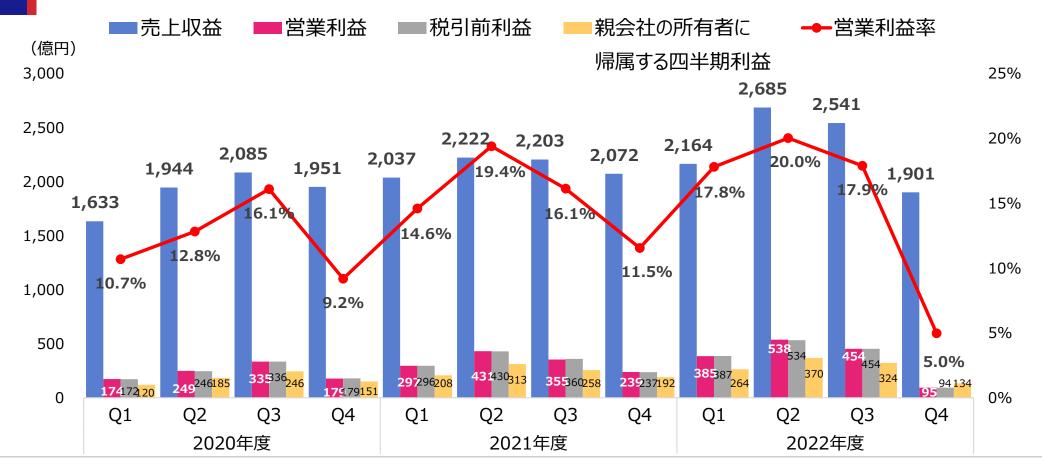
株主還元

- ・ 次期の配当金は20円増配の年間260円を予定
- ・ 取得価額500億円を上限に2023年2月から7月にかけて自己株式を取得予定





業績推移(四半期)



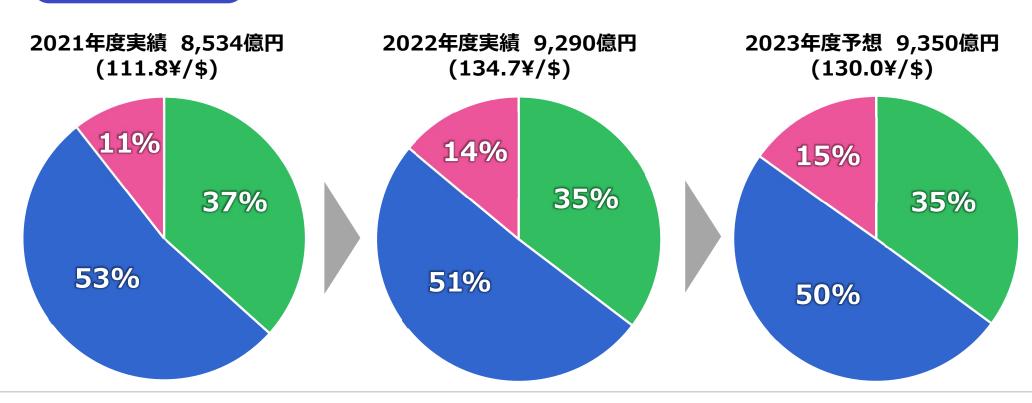


事業ポートフォリオの状況

(※全社消去を含まない構成比率)

売上収益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ



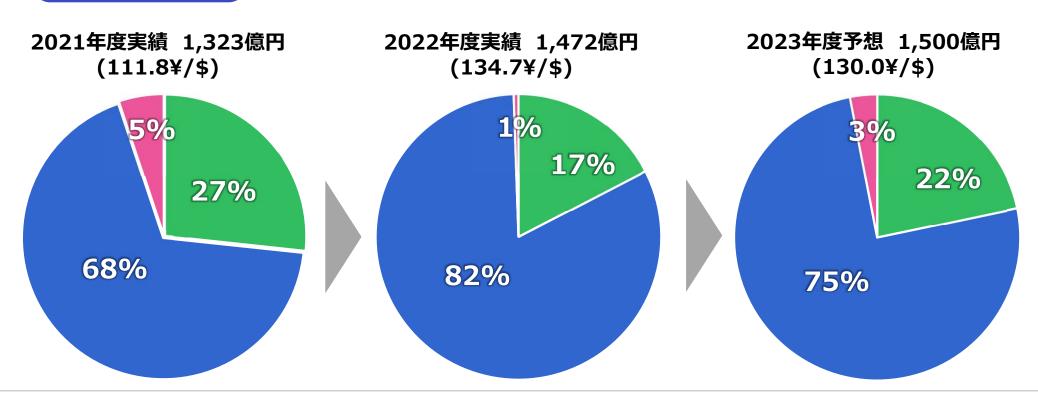


事業ポートフォリオの状況

(※全社消去及びマイナスセグメントを含まない構成比率)

営業利益

■ インダストリアルテープ ■オプトロニクス ■ ヒューマンライフ





開示セグメント区分

2022年4月開示

2022年7月開示

セグメント		
インダストリアル テープ		
→¬°⊾ローカフ	情報機能材料	
オプトロニクス	プリント回路	
	ライフサイエンス	
ヒューマンライフ	メンブレン	
	パーソナルケア 材料	
その他(新規事業)		

2023年4月更新

セグメント		
インダストリアル テープ		
オプトロニクス	情報機能材料	
オノトロニクス	回路材料	
	ライフサイエンス	
ヒューマンライフ	メンブレン	
	パーソナルケア 材料	
その他(新規事業)		







Innovation for Customers